

奈良県公立高等学校入学者選抜の受検を希望するみなさんへ

県内における新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況を踏まえて、令和4年度奈良県公立高等学校入学者選抜学力検査の出題範囲を、次の通り設定します。

1 出題範囲から除く分野

選抜の種類	該当する教科及び分野
特色選抜・ 一般選抜	【社会】 公民的分野「私たちと国際社会の諸課題」 【数学】 「三平方の定理」「標本調査」 【理科】 第1分野「科学技術と人間」 (ア) エネルギーと物質 ⑦ エネルギーとエネルギー資源 (※ このうち、様々なエネルギーとその変換、熱の伝わり方については、 出題範囲とする。) ⑧ 様々な物質とその利用 ⑨ 科学技術の発展 (イ) 自然環境の保全と科学技術の利用 第2分野「自然と人間」のすべて

2 出題範囲から除く分野に関わる教科書の単元など

【社会】	東京書籍	日本文教出版	帝国書院	教育出版	
一般選抜	○地球社会と私たち ○より良い社会を目指して	○私たちと国際社会 ○私たちの課題—持続可能な社会をめざして—	○国際社会 ○課題の探究	○国際社会に生きる私たち ○私たちが未来の社会を築く	
【数学】	東京書籍	日本文教出版	啓林館	数研出版	大日本図書
特色選抜・ 一般選抜	○三平方の定理 ○標本調査	○三平方の定理 ○標本調査	○三平方の定理 ○標本調査	○三平方の定理 ○標本調査	○三平方の定理 ○標本調査
【理科】	東京書籍	学校図書		啓林館	
一般選抜	○ <u>地球と私たちの未来のために</u>	○「生物どうしのつながり」の 第3章 生態系 ○自然・科学技術と人間		○「運動とエネルギー」の 5章 エネルギー資源と その利用 ○自然と人間	

# 令和4年度奈良県公立高等学校入学者選抜における 学力検査の出題範囲の変更等について

令和4年1月25日  
奈良県教育委員会

現在、県内の新型コロナウイルスの新規感染者が500人程度の日が続くなど、感染拡大傾向が続いています。このような中、県内学校における臨時休業の実施例も増加しており、特に、最終学年の生徒への影響が懸念されるところです。

これらの状況を踏まえ、今後実施する公立高等学校入学者選抜において、学力検査の出題範囲の一部変更など、臨時休業が受検生に与える影響を最小限に抑えるための措置を実施します。

## 1 学力検査の出題について

### (1) 出題範囲を変更する検査（選抜の種類、教科）

特色選抜学力検査（2月18日）

… **数学**

一般選抜学力検査（3月10日）

… **社会、数学、理科**の3教科

### (2) 範囲の変更

出題範囲のうち、中学校学習指導要領（平成29年文部科学省告示第64号）に示されている第3学年の内容のうち、以下の部分を出題範囲から除外します。

【社会】…公民的分野「**私たちと国際社会の諸課題**」

【数学】…「**三平方の定理**」「**標本調査**」

【理科】…第1分野「**科学技術と人間**」（一部は出題）  
第2分野「**自然と人間**」のすべて

## 2 検査の実施に向けて

### (1) 校内で濃厚接触者とならないための**衛生管理等の徹底**

- ・学力検査等の2週間前から、行動記録をとる。
- ・校内でのマスク着用の徹底。
- ・登校時等において距離の確保の徹底。

など

### (2) 濃厚接触者のうち、PCR検査を受けることができない生徒の受検機会について検討

- ・現在、追検査の受検としているが、中学校等での当日の学力検査等の実施などを検討